

法政就業力通信

～今月のさんぽ道～

法政大学

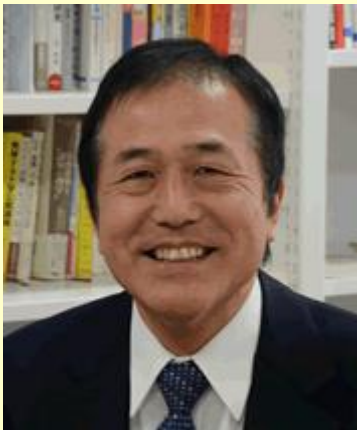
就業力育成 3D 教育プロジェクト

<http://3dep.hosei.ac.jp/>

就業力育成 3D 教育プロジェクト

標語作りで目標設定！

特任教員 有田 五郎（ありた ごろう）



略歴

70年 慶応義塾大学経済学部卒

70~06年 伊藤忠商事(株)勤務

06~11年 帝京大学

法政大学職員。

11年~ 法政大学教員

キャリアデザイン入門の授業で、学生達に標語作りに取り組んでもらいました。自分の好きな単語を3つつなげて、自分自身の目標設定をするという課題です。大学1年生の今、自分のこれからの目標を文字で現わすところに主眼を置いています。

学生達にとっては初めての経験といえますが、この標語作りを今回に限らず人生の節目節目で行ってその都度自らの目標を定め、それを意識して過ごすことを勧めました。標語は出来るだけシンプルな方が覚えやすいです。従い、韻を踏むとか、同じ発音を並べるとか、更には英語やカタカナを使うなど各自それぞれの工夫をこらすように求めました。

2コマ700名の学生達が各々頭をひねって考えてくれました。その結果に優劣をつけられるものではありません。しかし、彼らの力作を並べるといくつかのパターンがあることに気がきます。ここではそれらパターン毎にいくつかの事例をご紹介します。それを作った学生個々の想いを読み取ってください。

漢字一文字型

新・真・清、優・裕・勇、倫・凜・輪、決・結・潔、会・相・愛、快・改・開、活・勝・克

同じ漢字を重ねる型

実直・実行・実現、信念・信条・信頼、無我・無垢・無心、集中・夢中・熱中、正直・素直・実直
本気・根気・元気、前進・進歩・進化

漢字の読みで韻を踏む型

計画・経緯・経験、関心・寛容・感謝、斬新・自信・躍進、謙虚・貢献・懸命

同じ読みを重ねる型

指向・思考・試行

取組み姿勢型

冷静に・丁寧に・正確に、まっすぐに・ひたむきに・ひたすらに
めげない・しょげない・くじけない、責めない・嫌がらない・諦めない

行動様式型

見据える・変わる・努力する、許す・感じる・考える、頑張れ・頑張る・頑張ろう

英語の同一頭文字型

Positive, passion and patience, attention, action and achievement, chance, charge and change,
Communicate, concentrate and cooperate, freedom, friendly and fruitful

いかがでしょうか？ 学生達の前向きな姿勢が良く読み取れます。この機会に皆さんもご自身の標語を作ってみてはいかがですか？ちなみに取組み前には現在の自分の標語「而今・現場・五感」(濁音繋がり)を紹介しました。



学業との調整をしない会社はこちらから願い下げればいい

教授 藤村 博之 (ふじむら ひろゆき プロジェクトリーダー)

4年生の就職活動が混乱しています。3月に広報活動開始、選考活動開始は8月というのが経団連の指針ですが、選考をすでに始めている会社と8月開始を忠実に守ろうとする会社があります。「面談をしますから来てください」という連絡にとまどっている学生もたくさんいます▼今回の指針は、採用活動が学業に影響しないようにするために決められたのですが、学業への影響は少なくありません。学生が混乱しているという観点から見ると、昨年以上に学業に支障をきたしていると言えます▼私は、3年生の3月に採用情報を公開し、あとは企業の自由に任せるのがいいと思います。面接と講義・ゼミが重なったら、学生が「時間を調整していただけませんか」と尋ねます。調整してくれないような会社なら、就職しても決まっていけないからこちらから願い下げにすればいいのです。学生の正当な交渉力を高める教育が必要だと思います。

略歴 84年名古屋大学大学院卒。京都大学博士(経済学)。84~89年京都大学経済研究所助手、90~97年滋賀大学経済学部助教授・教授。97年~03年法政大学経営学部教授、04年~IM研究科教授。



教員間のピアサポート

特任教員 鈴木 美伸 (すずき よしのぶ)

先輩学生による後輩へのピアサポートは、自主法政の象徴です。法政の規模のオープンキャンパスや大学祭で先輩が後輩を指導&サポートする姿は、他大学ではなかなか真似の出来ないことでしょう。

教員の私もそうした学生達に負けないように、後輩教員のピアサポートを行っております。新任教員の授業を参観し、指導方法のアドバイスをしたり、レジメの改善をおこなったりしています。しかし、この作業は私にとっても大きな学びになっています。同じレジメを使っている、使い方や説明の仕方には教員のキャリアによる個性があり、気付かされることが多いです。「後輩を教えることは自分の技術を確かなモノにする」大学院での恩師の言葉が今でも心に響きます。

略歴:日米ハイテク企業での営業・人事を経て人事コンサルタントとして独立。キャリアカウンセラー資格取得後は多くの大学でキャリア論の講師を務める。

大学内の喫茶店？！

教育支援課長 平山 喜雄 (ひらやま よしお)



法政大学法学部法律学科卒。
学務部教育支援課長

「学生街の喫茶店」という曲をご存じでしょうか？知ってるという方は歳がばれます(笑)。GARO(GAOじゃありません)の曲で、当時オリコンヒットチャート7週連続で1位を獲得したザ・70年代という曲です。その歌詞の中に喫茶店で「訳もなくお茶を飲み話したよ〜」というフレーズがあります。かつての学生は喫茶店で本を読んだり、友達と話し合ったり、時には先生を困らせて議論したりと、喫茶店は勉強の場であり、コミュニケーションの場でもありました。お店としてはコーヒー一杯で「訳もなく」居座られて迷惑な話ですが、さて、喫茶店が街から消え、学生たちはどこで本を読み、勉強し、未来を語りあっているのでしょうか。その答えは意外にも身近にありました。大学は今、ラーニングコモンズやこの4月に出来たピア・ラーニング・スペース(長いのでピアラと呼んでください)を始めとする、アクティブ・ラーニング施設の整備を行っていますが、そこでは仲間とわいわい話し合ったり、議論したりできます。ほとんどの施設が飲み物可です(当然、最近の学生は水筒持参です！)。また、以前に比べて学内のフリースペースも増えました。ひとりでじっくり読書や勉強という人には図書館やスタディールームが適しています。大学内にかつての喫茶店の役割を持つ施設がたくさんできています。学生のみなさん、ぜひそれらを活用して、自らを高め、また仲間と未来を語りあってください・・・願わくば「訳もなく」ではなく・・・。

◆ オープンキャンパスプログラム

今年も鈴木講師による保護者向け企画「大学の学びははたらく力に直結する」(8/2、23、24)を実施します。大学の授業なんて社会で役立たないと思っている方に就業力育成3D教育プロジェクトの活動を通じた目からウロコのお話をします。

◆ 編集後記：4月当初は黒の軍団(リクルートスーツの学生たち)を学内でよく見ましたが、最近めっきり見かけなくなりました。みんな会社説明会等に走り回っているのでしょうか。教室から4年生が消えたという話も聞きました。4年生が春セメの科目をまったく履修していないということはないと思いますので、ばっちり学業に影響しているようです・・・なかなかよい手がないですね。(事務局:平山)

法政大学 産学連携 3D教育プロジェクト (事務局:学務部教育支援課)

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

TEL:03-3264-9520 WEB:http://3dep.hosei.ac.jp/

就業力育成3D教育プロジェクト